

## 基礎年金番号に統合済みの記録

### 記録の状況

・平成18年6月1日以降基礎年金番号に統合済みの記録

(19年12月)	(21年9月)	
310万件	→ 1,257万件	(+947万件)

### 記録内容の分析(21年9月ベース)

(制度)

厚生年金(船保含む)	81%
国民年金	19%

(加入期間)

1年未満	35%
1年以上5年未満	42%
5年以上10年未満	16%
10年以上25年未満	6%
25年以上	0.2%

(年齢) ※21年9月時点の年齢

40歳未満	8%
40歳代	19%
50歳代	28%
60歳代	27%
70歳代	12%
80歳代	4%
90歳代	1%
100歳以上	0.3%

(加入年代)

昭和30年以前	4%
昭和30年代	17%
昭和40年代	35%
昭和50年代	23%
昭和60年以降	22%

(地域)

北海道	4.2%	三重県	1.2%
青森県	0.9%	滋賀県	0.8%
岩手県	0.8%	京都府	2.0%
宮城県	1.6%	奈良県	0.6%
秋田県	0.8%	和歌山県	0.7%
山形県	0.8%	鳥取県	0.4%
福島県	1.2%	島根県	0.5%
茨城県	1.5%	岡山県	1.4%
栃木県	1.2%	広島県	2.1%
群馬県	1.4%	山口県	1.1%
埼玉県	2.6%	徳島県	0.5%
千葉県	2.1%	香川県	0.7%
東京都	20.5%	愛媛県	1.0%
神奈川県	4.6%	高知県	0.5%
新潟県	1.5%	福岡県	3.8%
富山県	0.7%	佐賀県	0.7%
石川県	0.9%	長崎県	1.0%
福井県	0.5%	熊本県	1.2%
山梨県	0.5%	大分県	0.8%
長野県	1.4%	宮崎県	0.8%
岐阜県	1.6%	鹿児島県	1.1%
静岡県	2.8%	沖縄県	0.5%
大阪府	11.6%		
兵庫県	3.9%		
愛知県	6.9%		

※年金手帳記号番号の頭2桁で整理

今後解明を進め、一定の時点において開示等を検討する記録

記録の状況

・今後解明を進め、一定の時点において開示等を検討する記録

(19年12月) (21年9月)  
2,445万件 → 1,028万件 (-1,417万件)

解明作業により持ち主が特定できないと考えられる原因

- 25年等の年金受給資格期間を満たさず、年金を受給しないまま死亡した。  
(住基ネットでは確認できない5年以上前の死亡)
- 海外に移住した。  
( ・日本人が海外に移住した場合  
・外国人が帰国した場合 )
- 旧姓の記録であるが、本人が当時の記録が抜けていると気が付いていない。
- 生年月日や氏名について虚偽の届出を行った記録であるが、本人がそのことを思い出していない。

記録内容の分析(21年9月ベース)

(制度)

厚生年金(船保含む)	87%
国民年金	13%

(加入期間)

1年未満	50%
1年以上5年未満	37%
5年以上10年未満	8%
10年以上25年未満	5%
25年以上	0.2%

(年齢) ※21年9月時点の年齢

40歳未満	1%
40歳代	5%
50歳代	14%
60歳代	26%
70歳代	24%
80歳代	13%
90歳代	9%
100歳以上	7%

(加入年代)

昭和30年以前	11%
昭和30年代	37%
昭和40年代	35%
昭和50年代	11%
昭和60年以降	6%

(地域)

北海道	5.4%	三重県	1.0%
青森県	0.9%	滋賀県	0.5%
岩手県	0.6%	京都府	2.1%
宮城県	1.1%	奈良県	0.6%
秋田県	0.6%	和歌山県	0.8%
山形県	0.5%	鳥取県	0.3%
福島県	1.0%	島根県	0.4%
茨城県	1.3%	岡山県	1.3%
栃木県	1.1%	広島県	1.9%
群馬県	1.1%	山口県	1.2%
埼玉県	2.3%	徳島県	0.5%
千葉県	1.7%	香川県	0.7%
東京都	22.0%	愛媛県	1.0%
神奈川県	5.2%	高知県	0.6%
新潟県	1.1%	福岡県	4.4%
富山県	0.6%	佐賀県	0.5%
石川県	0.7%	長崎県	1.1%
福井県	0.5%	熊本県	1.0%
山梨県	0.5%	大分県	0.8%
長野県	1.1%	宮崎県	0.7%
岐阜県	1.3%	鹿児島県	1.0%
静岡県	2.6%	沖縄県	0.5%
大阪府	13.3%		
兵庫県	4.6%		
愛知県	6.1%		

※年金手帳記号番号の頭2桁で整理